第11回セキュリティ・キャンプミニ2026(山梨開催)
開催報告

■日時　2026年９月25日(金)・26日(土)・27日(日)
◆公開講座・・・9月25日　13：00～17：30
◆専門講座・・・9月26日　13：00～17：00
9月27日　9：30～16：00

■開催方法
ハイブリット開催

■会場
山梨大学甲府キャンパス

公開講座　9月25日（金）

○開会挨拶
国立大学法人山梨大学　学長　中村 和彦氏

○講演①
「CIAで片付けるべきでないオフェンシブセキュリティ ー医療現場を例にー」
大阪大学 D3センター 教授 CISO　猪俣 敦夫 氏

○講演②
「国産セキュリティの重要性について」
株式会社ＦＦＲＩセキュリティ 専務取締役最高技術責任者 兼
yarai事業本部 本部長　金居 良治 氏


山梨大学中村学長

○講演③
「人材育成の運用に必要な3つの観点、2つの信頼
～サイバー人材育成も、効率的に、人を巻き込み、持続可能に行う～」
CompTIA, Inc. Senior Director/Key Accounts and
Industry Engagement　板見谷 剛史 氏


大阪大学猪俣氏

○講演④
「IPAからのお知らせ」
①「中小企業情報セキュリティ対策ガイドライン第4.0版について」
②「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度(SCS評価制度)について」
独立行政法人情報処理推進機構（IPA） セキュリティセンター
普及啓発・振興部 人材開発グループ　新山 雄大 氏


ＦＦＲＩセキュリティ金居氏

○講演⑤
「セキュリティ・キャンプ紹介」
一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 地域連携グループ
飯沼 翼 氏




IPA新山氏


協議会飯沼氏


CompTIA見谷氏

専門講座講師


山梨県警察本部坂本氏


山梨大学大学院保坂氏


日本経済新聞社飯沼氏


千葉工業大学永見氏

専門講座 9月26日（土）～27日（日）



1日目　9月26日（土）

○講義①　「サイバー犯罪の現状と関連法・情報倫理について」
山梨県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課　坂本 太氏

○講義②　「Webアプリに潜む脆弱性を探そう」
山梨大学大学院　保坂 一希 氏

2日目　9月27日（日）

○講義③　「生成AI時代のWebアプリケーション開発とセキュリティ」
株式会社日本経済新聞社　飯沼 翼 氏

○講義④　「「Googleでサインイン」の裏側を作ってみよう！OAuth 2.0/OIDC入門」
千葉工業大学　永見 拓人 氏

＜開催報告＞

2026年9月25日（金）から27日（日）にかけて、セキュリティ・キャンプを山梨で開催した。山梨での開催は11年連続11回目となり、継続的な開催を通じて、地域のサイバーセキュリティ人材育成と普及啓発に取り組んでいる。

山梨開催の特色は、幅広い層を対象とした公開講座と、実践的な学びを深める宿泊型の専門講座を併せて実施している点にある。25日の公開講座には100名が参加し、国立大学法人山梨大学 学長・中村和彦氏による開会挨拶に続き、産学の第一線で活躍する専門家が、医療のセキュリティ、国産セキュリティの重要性、サイバー人材育成、SCS評価制度、セキュリティ・キャンプの紹介について講演した。

26日・27日の専門講座には29名の応募があり、3名の辞退を経て、当日は山梨開催の専門講座として過去最多となる26名が参加した。サイバー犯罪の現状と関連法に関する講義に加え、3つのハンズオン研修を実施し、参加者が実践を通じて専門知識と技術を学ぶ機会を提供した。また、宿泊型の開催により、2日間にわたって学習に集中できる環境を整えるとともに、参加者同士の交流を促した。

11年間の継続開催で培ってきた基盤を生かし、公開講座による理解促進と、宿泊型の専門講座による実践的な人材育成を一体的に展開した。専門講座の参加者数が過去最多となった今回の開催は、山梨におけるセキュリティ・キャンプの広がりを示す機会となった。

●主催●
特定非営利活動法人山梨ICT＆コンタクト支援センター、国立大学法人山梨大学

●後援●
経済産業省関東経済産業局、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会（専門講座は主催）、山梨県
山梨県警察本部、山梨県教育委員会、甲府市、甲府商工会議所
山梨県立大学、山梨学院大学、山梨英和大学、専門学校サンテクノカレッジ
山梨県インターネットプロバイダ連絡協議会、山梨日日新聞社、山梨放送
テレビ山梨、日本ネットワークサービス、エフエム富士



●協賛●
【ゴールド】
株式会社オービックビジネスコンサルタント、株式会社シー・シー・ダブル
【シルバー】
SB C&S株式会社、NECパーソナルコンピュータ株式会社、株式会社エフタイム、株式会社大塚商会、ソニックウォール・ジャパン株式会社、Dynabook株式会社、ダイワボウ情報システム株式会社、TD SYNNEX株式会社、トレンドマイクロ株式会社、日本事務器株式会社、日本ヒューレット・パッカード合同会社、株式会社バッファロー、ピー・シー・エー株式会社、レノボ・ジャパン合同会社

作成）NPO法人山梨ICT&コンタクト支援センター　事務局